

令和6年2月

# なばり市議会だより

No. 112

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例議会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp



要望書を議長から市長と教育長に提出。写真左から吉住教育民生副委員長、永岡教育民生委員長、細矢議長、北川市長、西山教育長

## — 主な要望内容 —

### 放課後児童クラブ (学童保育)

- ▶ 閉所時間や延長保育の利用料金など、クラブ間で生じている運営状況の差の是正
- ▶ 小学6年生までの受入ができていない一部のクラブにおける場所の確保や整備
- ▶ 夏休みなどの長期休業中における受入体制の充実
- ▶ 放課後児童支援員等の人員確保や処遇改善、研修等によるキャリアアップ支援の充実
- ▶ 地域、保護者、学校、行政間の連携および協力体制の強化

### 放課後子ども教室

- ▶ 子どもの居場所づくりを進めるために市役所の組織を整備
- ▶ 放課後児童クラブとの将来的な一体運営を視野に入れ、モデル校設置に向けた検討

## 教育民生委員会 要望書提出までの歩み

12月4日、議長および教育民生委員長、同副委員長が市長および教育長に対し、放課後児童対策に関する要望書を提出しました。

教育民生委員会では、これまでも各種団体との懇談会などを通じて、放課後児童クラブなどの運営上の課題や問題点についてご意見を頂戴してきました。

このことを踏まえ、今年度は、放課後児童対策を調査事項とし、各種団体との懇談や先進地への行政視察、委員間での協議を経て、放課後児童クラブなどの運営状況の改善や受入体制の整備を目的とした要望書を作成・提出するに至りました。

#### 令和5年

- 5月18日 ※ 所管事務調査を「放課後児童クラブの状況について」に決定
- 7月～10月 小学生の保護者を中心に各種団体との懇談会を実施
- 10月19日～20日 行政視察

放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体的に運営し、子どもの居場所づくりに取り組む埼玉県和光市および千葉県我孫子市で行政視察を行いました。



- 12月4日 議長より放課後児童対策に関する要望書を市長および教育長に提出

※所管事務調査 …市への政策提言や条例の立案などを目的に、委員会が自主的に所管する事務について行う調査

令和5年12月定例議会

あらまし

12月定例議会を12月4日から21日までの18日間の日程で行いました。提出された議案は条例改正5件、一般議案4件、補正予算7件、人事案件2件、議員提出議案1件の計19議案および請願1件です。これらの議案を本会議・常任委員会で審議し、全議案を原案のとおり可決または同意し、請願を採択しました。

一般質問は3日間行われ、14議員が登壇し、市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算については一般会計で13億3680万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算額は324億3620万円となりました。

主な内容は人件費や扶助費の精査に加え、物価高騰の影響を受けている住民税非課税世帯や家計急変世帯に対する給付事業に5億9975万円、ふるさと寄附金の増収を見込んだ返礼品や各種手数料などに要する経費やふるさと応援基金への積立金など、ふるさと寄附金関連で1億4515万円、保護者の負担を軽減するため、令和6年1月から3月までの3か月間実施する、学校給食費や保育施設等の副食費の無償化などの事業に7073万円の増額となっております。

また、他会計では、東山墓園造成事業特別会計で456万円の増額、介護保険特別会計で366万円の増額などとなっております。

一般質問 Q&A 議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します (一部抜粋)。

一般質問 1日目 (12月8日)

- ① 三原 淳子 (日本共産党) ② 川合 滋 (喜働)
③ 吉住 美智子 (公明党) ④ 阪本 忠幸 (公明党)
⑤ 常俊 朋子 (清風クラブ)

一般質問 2日目 (12月11日)

- ① 幸松 孝太郎 (喜働) ② 富田 真由美 (公明党)
③ 小林 勝 (清風クラブ) ④ 坂本 直司 (清風クラブ)
⑤ 足立 淑絵 (喜働)

一般質問 3日目 (12月12日)

- ① 藤川 美広 (日本共産党) ② 山下 登 (自由クラブ)
③ 木平 秀喜 (自由クラブ) ④ 柏 元三 (自由クラブ)



名張市議会 YouTube チャンネルでは、全ての本会議の様子を配信しており、過去の定例会を視聴することもできます。この機会に、チャンネル登録をお願いします。

会派 名張 太郎 議員 QR コード 動画 開始時間

動画配信サイト YouTube で、一般質問の動画を配信しています。各議員名の下に QR コードをスマートフォンなどで読み取ると視聴できます。また、QR コード下の数字は質問の開始時間です。併せてご確認ください。

一般質問の動画を配信中!



A 時間や財源を踏まえて検討
戦争の記憶と遺族の深い悲しみを次世代に語り継いでいくことが我々の使命と考えており、参列時には沖縄県女性力・平和推進課も訪問し、平和学習の取組などの聴き取りも行った。今後の参列は時間や財源のことも踏まえ検討する。

Q 三重の塔への参列
平和を愛する日本人が戦没者を慰霊することは平和を訴えるひとつの方法と考える。令和3年度から県の主催で沖縄にある「三重の塔」での戦没者慰霊式が行われるようになり、本年度は市長にも参列いただいたが、今後も公務として参列してほしい。

喜働 川合 滋 議員 QR コード 動画 1:07:13

A 声を聞き改善を進める
院長と副院長が現場でヒアリングを行い、看護師の困り事を出発点から改善するなど、声をあげやすい環境作りを進めている。10月には夜勤手当の改正を行い、会計年度任用職員の処遇も経験年数に応じた改善を行う。

Q 市立病院看護師の処遇改善
市職員のメンタル不調病休者比率が三重県で一番高く、特に看護師が多い。看護師から残業が多い、有休が取れない、ハラスメントがあるなどの声も届いている。昨年の退職者は21人で、看護師不足は深刻である。直ちに看護師をはじめ医療従事者が働く環境の改善を求める。

日本共産党 三原 淳子 議員 QR コード 動画 0:07:45

A 水族館にリニューアル
水族館プロデューサーの助言を受けながら、赤目四十八滝溪谷保勝会が中心となりセンターの改修を行う予定である。幅3メートルの大きな水槽を設置し、オオサンショウウオの展示はもちろん、溪谷内の岩窟滝を水槽内に再現することでその場の光景をイメージできる作りになると聞いている。その他にも楽しい仕組みを取り入れ、水族館としてのリニューアルを目指している。

Q サンショウウオセンター
赤目四十八滝の入口にある日本サンショウウオセンターについて、今後の改修に向けた計画の内容を問う。

公明党 阪本 忠幸 議員 QR コード 動画 4:07:12

A 小学校と保育所などで実施
前回の経済対策では、給食費の物価高騰相当分に交付金を充当した。今回は国の重点支援地方交付金を活用し、令和6年1月から3月までの3ヶ月間、小学校と保育・教育施設などに対し、給食費を無償化する方向で準備を進める。

Q 給食費の一定期間無償化
国会では長引く物価高に対応する総合経済対策の補正予算が成立した。保護者の負担を軽減するため、小中学校の学校給食費などの支援が推奨メニューに盛り込まれた。給食費の一定期間無償化は、本市としてどのように実現するのか。

公明党 吉住 美智子 議員 QR コード 動画 3:07:08

掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、議会広報特別委員会が編集しています。

清風クラブ

常俊 朋子 議員



動画 5:07:12

Q ケアラーに対する独自支援

子ども・若者育成支援推進法の対象となる30代までのケアラーと、18歳未満のヤングケアラーに対する本市独自の支援を問う。

A 継続した支援を行う

30代までのケアラー支援は、本人や家族の不安を考慮し、進学や就職、家庭の環境が変わる際に、今後の支援方法を伝え、支援を途切れさせないよう対応している。ヤングケアラーについては様々な相談機会を通じてケアラーを把握しており、エリアディレクターを中心に、支援会議などを活用した情報共有により、継続した支援が出来るよう対応している。

喜働

幸松 孝太郎 議員



動画 0:05:25

Q 夏見廃寺(昌福寺)PRを

夏見廃寺跡は名張が誇るべき史跡であるが、その魅力が市民に伝わっていない。認知度向上に向けた今後の取組を問う。

A 環境整備とイベントの実施

夏見廃寺展示館の入口付近の看板や駐車場の整備をする。また、「隠夏見ひめぼたるプロジェクト」のイベントで、12月下旬から桜まつりまで約800個のペットボトルを点灯する予定で、多くの市民に訪れていただきたいと考えており、市としても周知を図っていく。郷土の歴史・文化の灯を消すことなく夏見廃寺跡を次世代につなげることで名張の活性化を目指す。

公明党

富田 真由美 議員



動画 1:04:01

Q 歯科検診の受診について

歯科検診は、生涯にわたって健康な歯を維持するために定期的な受診が望ましいが、受診率は低い。歯科検診の案内ハガキに、指定医療機関の情報や検診の必要性などが読み取れるQRコードを掲載できないか。就労世代にも積極的に受診してもらえる手法が必要である。

A 受診率向上に取り組む

本市では、健康増進法に基づく40歳、50歳、60歳、70歳に加え、55歳と65歳の方にも検診を実施しており、全体の受診率は15・1%である。提案いただいた内容も踏まえ、受診率向上に取り組む。

清風クラブ

小林 勝 議員



動画 3:03:58

Q 賑わい創出事業について

名張かわまちづくり推進事業地周辺における賑わい創出事業について、具体的にどのような計画やビジョンを持っているのか。

A 地域振興拠点として検討中

現在、名張かわまちづくり一体型浸水対策事業地周辺における名張川、宇陀川の背後地を地域振興拠点エリアと位置付け、駐車場とトイレ、情報発信施設などの整備を検討している。またそれに併せて、ベンチや桜並木など、賑わいを創出するための整備を検討し、市内外を問わず、多くの来訪者が集うエリアを目指す。

清風クラブ

坂本 直司 議員



動画 4:04:07

Q 壬申の乱謎めぐりツアー

本市には歴史的資源が数多くあるにもかかわらず、観光商品として磨かれていない。さらに都市振興税廃止後の税収減を補う手段が乏しいことから「壬申の乱謎めぐりツアー」という歴史探訪ツアーの商品開発を提案する。

A ぜひ商品化を図りたい

この提案は、観光消費を地域経済に直接つなげるものと考えられるため、ぜひ商品化を図り旅行会社などへセールスを行いたい。まずは名張市エコツーリズム推進協議会や観光事業者と連携し、壬申の乱や夏見廃寺跡を観光資源としたエコツアーの企画から進めたい。

喜働

足立 淑絵 議員



動画 5:04:03

Q 看護学生の確保

今後、ますます地域医療・地域介護の人材が不足する中で看護士の確保は必須である。昨今は看護大学を希望する人が増加し、看護専門学校の入学者が減少している。他市では奨学金制度が充実していると聞いているが、看護専門学校を持つ本市は、どのように看護師不足を解消するかを問う。

A 奨学金を月5万円に引上げ

看護師等修学資金貸与制度を4月に改正する。現在、月額2万円の貸付額を月額5万円に引き上げるほか、看護専門学校の運営についてもより良いあり方を検討していく。

日本共産党

藤川 美広 議員



動画 0:10:38

Q 中学校給食は直営で実施を

令和5年10月までに事業停止や倒産した民間給食事業者は全国で17社となり、各地で給食が停止する事態となっている。PFIでの実施を望む大人の都合に子どもを巻き込んでほならない。子どもの権利・教育を守る市の責任をしっかりと果たせるよう直営での実施を求める。

A PFIでの実施を検討

中学校給食は何よりも持続可能なものでなければならぬ。このことに鑑み、財政的な観点からもPFIという手法を検討している。子どもたちにより良い給食を提供できるように懸念を払拭できる形にしていきたい。

自由クラブ

山下 登 議員



動画 1:10:03

Q 図書館の施設整備と充実を

図書館は子どもから高齢者まですべての年齢層が自由に読書に親しめる場として重要である。しかし利用者数が激減しており、施設整備や書籍の充実が必要と考える。

A 読書環境の充実を図る

コロナを理由に閉鎖しているグループ学習室を本来の用途で利用ができるよう整備し、トイレの洋式化の財源確保にも取り組む。また、障がいのある方も読書に親しめるよう環境整備を進める。さらに多文化共生センターとの連携による外国語書籍の充実にも努めるとともに寄贈本の配架方法についても改善していく。

※1 ペットポータル…ペットボトルにLEDライトを組み込んだもので、夜になると自動的に点灯する。  
※2 PFI…公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法

12月定例議会 議決結果

全会一致で可決

▼名張市特別功労者及び名張市功労者の推挙につき同意を求めることについて▼名張市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について▼職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について▼名張市における保育の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について▼名張市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について▼名張市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例の制定について▼公の施設の指定管理者の指定について(名張市総合福祉センターふれあい)▼公の施設の指定管理者の指定について(名張市老人福祉センター「ふれあい」)▼令和5年度名張市一般会計補正予算(第6号)について▼令和5年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について▼令和5年度名張市東山墓園造成事業特別会計補正予算(第2号)について▼令和5年度名張市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について▼令和5年度名張市介護保険特別会計補正予算(第2号)について▼令和5年度名張市病院事業会計補正予算(第1号)について▼市庁舎自家発電設備整備工事請負契約の締結について▼令和5年度名張市一般会計補正予算(第7号)について▼教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて▼国津財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて

【議員提出議案】▼「再審法」の改正を求める意見書の提出について

請願

■「再審法改正を求める意見書」採択に関する請願(採択)

名張市議会 News

市立病院の在り方に関する中間報告書を市長に提出



令和3年12月に市立病院経営改革特別委員会を設置して以降、特別委員会では医療機関への行政視察や市立病院との意見交換など、調査・協議を重ねてきました。これを踏まえ、市立病院の在り方について、議会としての意見を取りまとめ、市長に対し中間報告を行いました。

中間報告の主な内容は次のとおりです。

- ①より強固な経営基盤を確立するため、経営形態の見直しを含む抜本的な経営改革を行うことが必要不可欠で、経営の自主性・迅速性を最も発揮できる地方独立行政法人への見直しが必要である。
②地域医療体制の強化に向けて、医療の質の向上と医師確保を図るためには、大学病院との連携体制の構築が重要である。市立病院と大学病院の連携を強化し、医療職の多い病院組織を改革して統率するためには、医師が地方独立行政法人の理事長の任に就くことが必要不可欠であると考える。

赤目地域で地域版議会報告会を開催

12月9日、赤目地域で地域版議会報告会を開催しました。懇談の時間では「赤目滝は市全体の財産という意識で考えていく時代になっている。赤目滝観光の玄関口は赤目口駅。駅付近の整備も必要」という意見や「赤目小町は事業者支援なので、その効果が全体に波及するよう、地域と事業者が連携をとっていく必要がある」といった意見などを聞かせていただきました。いただいた意見は全議員で共有し、今後の政策提言などの参考とさせていただきます。



また、1月28日には全市民を対象とした議会報告会を開催しました。今後、ホームページなどで内容を掲載する予定です。

産業建設委員会が観光等に関する調査を実施

産業建設委員会では今年度の所管事務調査を「観光振興について」とし、調査を進めています。

11月6日、調査の一環として市内の柏原城跡を現地調査した後、市の産業部と観光について意見交換会を行いました。



11月20日には特別天然記念物に指定され、名張にも生息するオオサンショウウオの理解を深めるため、環境省環境カウンセラーを講師に招き、勉強会を実施しました。また、12月6日には名張市の地域おこし協力隊の皆さんと、12月18日には赤目四十八滝渓谷保勝会の皆さんとの懇談会を開催し、それぞれの取組や課題についてお伺いしました。



議会の日程 ※予定を変更する場合あり

開会時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)がケーブルテレビで中継されます。なお、YouTubeでは下記の会議全てを配信する予定であり、過去の会議も視聴することができます。

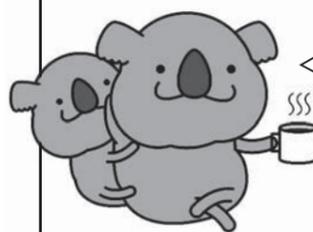
Table with 2 columns: Date and Meeting Name. Includes dates from 2月29日 to 3月29日 and meeting names like 議案上程, 一般質問, 予算特別委員会, etc.

[YouTube]



市議会議員と気軽に意見交換しませんか?

市内の企業・団体、学生の集まり、近所のパパ・ママグループなど、市内に在住・在勤・在学の5人以上のグループであれば誰でもOK! 希望する日時や場所、テーマを決めた上で、下のQRコードよりお申込みください。



希望日の1カ月前までにお申し込みください!

申込はこちら

